

コンサートプラン・クセジュ主催/連夜音楽祭

Hommage & Historie

オマージュとヒストリエ

2023.5/1(月)&2(火)

両日ともに 19:00 開演 (18:30 開場)

杉並公会堂小ホール

荻窪駅北口(JR 中央線・総武線・東京メトロ丸ノ内線)より徒歩7分

【5/1(月) Program ※曲順未定】

野村 誠/相撲のオト (Vib.)

土俵にあがる15の変奏曲 (Vn. Pf.#)

足立 智美/サクソフォン族の台頭 (Sax.)

佐原 詩音/ルドンの黒 (Sax. Pf.#)

絵画を鑑賞するための Vn ソナタ (Vn, Pf. b) *世界初演

A.イグデスマン/Violin Sonata No.3 (Vn. Pf. b)

佐藤 伸輝/終の住処 (Sax. Perc. Pf.#)

即興のための新曲 (Vib. Pf.佐藤 伸輝)

會田 瑞樹/ヴィヴァルディ「四季」より「春」 (Vn. Perc.) *世界初演

【5/2(火) Program ※曲順未定】

一柳 慧/私の歌 (M.Sop.Mar.)

O.メシアン/ヴォカリーズ (M.Sop. Pf.#)

E.ショーン/詩曲 (Vn. Pf. b)

福井 とも子/カラーソングVI~スネアドラムのための「U-rahara」~ (Sn.)

たかの 舞俐/アデュー&リバーズ (Vib. Pf.#)

佐原 詩音/Black hole Scale (M.Sop. Perc.) *世界初演

久保 哲朗/新曲 (Vn. Pf.#) *世界初演

佐藤 伸輝/新曲 (Vib.) *世界初演

【Player】

Vn. 鈴木 舞 Pf. 齊藤 一也 # Pf. 福原 彰美 b Perc. 會田 瑞樹

Sax. 松下 洋 (5/1のみ) M.Sop. 石田 滉 (5/2のみ)

【Artist & Stuff】 絵画：四宮 スズカ 映像：秋山 大知 PA：磯部 英彬 Stage：木下 正道

公演の内容

オマージュは、芸術や文化において、ある対象に憧憬や敬意を込めて創作すること、ヒストリエは出来事としての歴史、ここでは音楽史における様式美や構築の礎を指します。このコンサートでは、近現代の音楽が創作されたとき、その背景や構造にどのような「オマージュとヒストリエ」があるかを考察し、さまざまな作品をプログラムしました。映像や美術との融合にも挑戦します。ぜひお聴きください。

後援：(特非) 日本現代音楽協会

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 [スタートアップ助成]



入場料：各公演 一般 4,000 円/学生 2,500 円 (当日券は 500 円増、forms.gle に連夜割引あり)

チケットご予約：https://forms.gle/aGKz5VkbEcU8peQr6

事務局 090-6674-6271 (代表：佐原 詩音)

que315710@gmail.com



チケット
ぴあ

5/1P コード：238737

5/2P コード：238738



鈴木 舞 Mai SUZUKI/Violin
 東京藝大卒業後、欧州にて研鑽を積む。国際コンクールで入賞歴多数。世界各地でリサイタルやオーケストラとの共演を重ねている。デビューCD「Mai favorite」(キング)が2021年「ルドン、ロートレック展」(三菱一号館美術館)のオーディオガイドに採用されたほか、CD「アンリ・マルトール:24のカプリース Op.25」(ドイツ Solo Musica)に参加。日経ミュージックセレクションCDでは東響とベートーヴェン、マスネを収録。愛器は1683年製のニコロ・アマテイ。Web site: maiviolin.com

福原 彰美 Akimi FUKUHARA/Piano
 15歳で渡米しサンフランシスコ音楽院とジュリアード音楽院で学ぶ。秋山和慶指揮/東京交響楽団、サンフランシスコ交響楽団室内楽シリーズ等で好評を得た他、クリスティーン・ワレフスカ(Vc)、ナサニエル・ローゼン(Vc)、ピエール・アモイヤル(Vln)各氏と共演。3rdアルバム「ブラームス:ピアノ小品集」(Acoustic Revive)。訳書「ブラームスを演奏する」(音楽之友社)。

齊藤 一也 Kazuya SAITO/Piano
 東京藝大附属高校、同大学を経てパリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学を最優秀で卒業。マッサローザ、カンピージョス国際コンクール優勝ほか、東京音楽コンクール最高位、日本音楽コンクール第2位など。(一財)地域創造おんかつアーティスト。

福井 とも子 Tomoko FUKUI/Composition
 ダルムシュタット夏期現代音楽講習会、ベルリンメルツムジーク、武生国際音楽祭等々から招待や委嘱を受ける。ISCM香港大会、クロアチア大会、オーストリア/スロバキア大会に入選等。フォンテックより作品集CDが発売される。

會田 瑞樹 Mizuki AITA/Percussion
 武蔵野音楽大学大学院修士課程修了。初演曲350以上、現代新曲初演魔の異名を持つ。2010年日本現代音楽協会主催「競楽IX」第二位。4thCD「いつか聞いたうた」は第59回レコード・アカデミー賞獲得。作曲でもさまざまな受賞歴を持つ。かなっくホールレジデントアーティスト。郡山女子大学短期大学部非常勤講師。

野村 誠 Makoto NOMURA/Composition
 演劇、ダンス、美術、飼育、福祉、相撲など分野を越境して活動する作曲家。最近の作品に、編み図を演奏する《knitted score》(2023)、初心者とプロによる弦楽オーケストラ《ちりもつもればチャコナー》(2023)など。著書に「音楽の未来を作曲する」(晶文社)ほか。

足立 智美 Tomomi ADACHI/Composition
 パフォーマー/作曲家、音響詩人、楽器製作者、視覚芸術家。その多彩なスタイルで知られ、自身の声とエレクトロニクスによる作品、音響詩、即興演奏、現代音楽作品の上演から、サイト・スペシフィックな作曲、器楽作品、技術を持たない人々のための合唱曲などを世界各地で発表している。

© Guillaume Kerhervé// Maison de la Poésie de Nantes

たかの 舞俐 Mari TAKANO/Composition
 桐朋学園大学作曲科卒業。ブライアン・ファニハウ教授とジェルジ・リグティ教授に作曲を師事、修士修了。師リグティとの出会いにより、独自のオリジナルティによる作風を發展、確立。作品集CD「Women's Paradise」「LigAlien」(BIS)「In a Different Way」(Fontec)をリリース。



松下 洋 Yo MATSUSHITA Saxophone
 洗足学園音楽大学首席卒業ならびに優秀賞受賞。東京芸術大学院をアカンサス音楽賞を得て首席卒業。慶應大学SFC環境情報学部中退。タイ、中国、台湾、マカオ、フランス、韓国、ドバイなど世界各国で講師や招聘演奏者、国際コンクール審査員として活躍している。洗足学園音楽大学非常勤講師。第4回ジャン=マリー・ロンデックス国際サクソフォンコンクール優勝。第31回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第2位。現在ジャズを勉強中。

石田 澁 Kilara ISHIDA/Mezzo Soprano
 東京芸術大学声楽科卒業。同大学院オペラ専攻を首席修了。アカンサス音楽賞、同声会賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。公益財団法人青山財団奨学生。公益社団法人日本演奏連盟宗次エンジェル基金新進演奏家国内奨学生。第2回新進音楽家コンクール第1位。第90回日本音楽コンクール声楽部門第3位。オペラやコンサート等で多数ソリストを務める。日本声楽アカデミー会員。



Performers on the days

*本公演に出演・プログラム執筆する予定がある音楽家のみ、写真&プロフィールを掲載しております。

佐原 詩音 Shion SAHARA/Composition
 東京芸術大学音楽学部作曲科2013年卒業。2018年より作曲個展 vol.1~5を毎年開催。作品は国内外でさまざまな演奏、出版されている。ピアノ・ソルフェージュ・作曲理論の音楽教室主宰。この春より千葉大学教育学部作曲講師。日本芸術専門学校ピアノ講師。理数系塾講師。現代新曲を含む公演を企画する団体コンサートプラン・クセジュ代表。

久保 哲朗 Tetsuo KUBO/Composition
 東京芸術大学学部作曲科を経て同大学院作曲専攻を修了後、渡欧。文化庁新進芸術家海外研修制度2年研修員としてイタリアのミラノ音楽院にて研鑽を積む。主な受賞歴として、第86回日本音楽コンクール作曲部門にて第1位、第28回芥川作曲賞ノミネートなど。

佐藤 伸輝 Nobuaki SATO/Composition
 2002年日本生まれ中国育ち。2017年帰国後、東京音楽大学附属高等学校ピアノ科を経て、2023年2月時点、東京芸術大学作曲科二年生在学中。これまでに作曲を近江典彦、北爪裕道、鈴木純明各氏に師事。2022年、作曲家の徳武史弥とTeam Liaisonを結成、副代表を務める。主に新作発表や即興演奏を中心に活動している。

